令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

【他故恸安】													
施設名和	信州国際音楽村ホールこだま												
指定管理者名		一般財団法人			信州国際音楽村			料金	l金制導入区分			利用料金	
指定管理期	胴間	平成	31年	4月1日	-	~ 令和(6年	F3月31	日	(5	年間)	
施設所管	課	政	策企	画部				交流文	て化ス	ポーツ誤	F		
設置目的	ሳ	条例第21	3号。以	下「公園設置多	€例」	第83号。以下 という。)に基づ 公園」という。]	づき	設置された	信州国	が上田市者 際音楽村(リ	『市公園 以下「音	園条例(꾁 楽村」と	Z成18年 いう。)及
指定管理を行う業務が		営に関す	する業	及び生涯学 務(1 文化 5 自主・す	派.	興事業 2							
	作	業項目		作	業内	容		回数	実	施日		実施状	忧
		常清掃	日	常的な管内	掃			以上		職員等が実施			
	消防	消防設備点検 有資格者				による法定点検			R4.5.2	3/R4.11.25	専門業者に委託		
管理業務 の状況	特定建	建物定期点	検有	資格者によ	る	法定点検		3年に1回以上	R5.1.10~R5.2.28 専門業			業者に	委託
	施設保	守・修繕業	務専	門業者によ	る	対応		年2回以上	ひびき舞台機構物場R4.8	8~R5.3.30. オイルタンク物権R5.2.24	専門業者に委託		
	電気係	宋安点検業	務専	門業者による点検				年1回以上	R4.4.22/6.1	/8.2/10.4/12.1/2.1	専門	門業者に委託	
	冷暖房	設備保守点	検専	評業者による点検			年1回	R4.10.4(ホー	ル)/10.18(研修センター)	専門	門業者に委託		
	ピアノ保守	守点検(スタンウ:	エイ) 専	門業者によ	る	点検		年1回	R5.1.	.26~27	専門	技術者	に委託
				役職等()	餓豬	納容)				計画	1	門業者に委託 門業者に委託 門業者に委託 門業者に委託 門業者に委託 門技術者に委託 人 1 人 2 人 2 債 前年度比 人 210.4 人 122.5 回 122.8 回 111.7	実績
職員の 館長 配置状況 管理担当(正規)						1				1 人			
配置状況	管理担当(正規) 2		人		2 人								
	補助	職員								2	人	(平成18章 (東京 18章 (東京 18章 (東	
	利	川田区分	等	設定目標値 R4年度実統			績	達成率		R3年度実統		前年	F度比
	ホール	こだま来り	易者数	30,000	19,095	人	63	.7 %	9,075		2	10.4 %	
	研修セ	ンター利用	27,000	14,416	4,416 人 53		3.4 % 11,770		70 人	1	22.5 %		
	ホール	こだま利用	250 回		237 🗉		94.8 %		193 [1	22.8 %	
	研修セ	ンター利用	用回数	950	回	678	回	71	.4 %			1	11.7 %
施設の 利用状況	開館	馆日数		312 日 延		ベ利用者数 (R4)		33,511 人		一日あたり 利用者数			107人
	(施設	受所管課による評価)											
	前年に比較し、徐々に活動が戻ってきている様子が、利用回数、利用人数の推移に明												
	らかに表れている。												
			車	業・イベント	名((内容)			毘	催日時		参加	老 数
	わくオ	事業・イベント名(内容) くわく芸術体験							年3回				
		×177 く 会 間 体 感							年4回				
		RTIXIX											
		のこdeライブ											
自主事業	• –	リコワイナリーとのイベント連携							R4.5.28/10.29				
の状況	(施設所管課による評価)												
マンかくかし	夏季合宿・セミナー等における施設利用サポート事業については、通年での利用者への サポートを随時行っている。												

【収入・支出の状況】 (金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
		収入	ホールこだま利用料	1,769,499	4,321,996	4,000,000	5,400,162	
			研修センター利用料	1,490,709	1,927,840	4,000,000	2,455,661	
			市民コンサート等	986,500	807,434	1,460,000	1,189,775	
			支援育成事業収入等	517,380	1,028,360	1,680,000	1,503,936	
	北		受託料等(上田市)	32,041,000	32,041,000	32,041,000	32,041,000	
	担定		計	36,805,088	40,126,630	43,181,000	42,590,534	
管理業務	管	支出	人件費	15,729,791	13,566,591	16,029,996	12,677,794	
	理		製作費等	3,801,126	3,855,741	5,720,000	6,180,972	
	耒森		清掃保守費	5,054,478	6,020,690	7,732,000	7,633,103	
毕	נעני		水道·光熱費、消耗品費	4,283,059	5,372,302	5,632,000	7,207,598	
定			修繕費	3,801,126	1,409,094	1,142,000	1,842,899	
指定管理者			その他	2,436,317	5,458,861	6,037,000	5,692,856	
			計	35,105,897	35,683,279	42,292,996	41,235,222	
111			差引	1,699,191	4,443,351	888,004	1,355,312	
			自主イベント事業収益	2,406,757	6,787,795	4,810,000	9,214,045	
		収	市受託金(指定管理以外)	3,424,494	3,352,194	3,280,000	3,287,294	
		入	受取寄付金ほか	5,943,960	3,368,053	4,348,900	3,348,047	
	自		計	11,775,211	13,508,042	12,438,900	15,849,386	
直	土	支出	計 人件費 製作費等	1,704,532	3,845,283	1,380,060	3,214,108	
	業		製作費等	5,566,991	7,524,919	5,868,000	10,446,185	
			消耗品費他	3,214,045	5,046,568	3,839,100	4,679,618	
			計	10,485,568	16,416,770	11,087,160	18,339,911	
			差引	1,289,643	△ 2,908,728	1,351,740	△ 2,490,525	
			使用料	315,784	310,075	300,000	303,487	
		歳	財産収入	406,080	406,080	406,080	406,080	
		入	雑入	46,385	43,778	35,000	61,237	
			計	768,249	759,933	741,080	770,804	
╽ᆲ	+		指定管理料	32,041,000	32,041,000	32,041,000	32,041,000	
市			開村記念上田市負担金	1,600,000	2,773,000	2,773,000	2,718,000	
			工事請負費	1,235,300	3,410,000	3,500,000	0	
		П	備品購入費	216,700	2,505,360	0	0	
			計	35,093,000	40,729,360	38,314,000	34,759,000	
			差引	△ 34,324,751	△ 39,969,427	△ 37,572,920	△ 33,988,196	-
総	合詞	+		△ 31,335,917	△ 38,434,804	△ 35,333,176	△ 35,123,409	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価				
		事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。					
	施設の運営・清掃の状況	条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。					
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。					
心設管理	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)					
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。					
		消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)					
	設備・備品の保守・管理状況	事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	0				
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。					
	キャイケナ ヘルハロ	第三者への業務委託は適正に行われているか。					
	事務手続きの状況	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。					
		収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。					
財務	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。					
		料金の徴収や減免等の手続が適切に行われているか。					
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。					
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。					
安へ	作注于初 收 水块 07水 百 寸	管理費用の執行状況は適正か。	0				
安全	個人情報の保護・施設管理上の秘	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	0				
対策	密の保持等	施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	0				
た。危		緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な 取り組みが行なわれているか。					
	利用者の安全対策・緊急時の対応	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。					
理		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	0				
利用	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に 反映する仕組が整っているか。					
者サ		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	0				
ービ	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切で あるか。	0				
ス		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	0				
		労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。					
	労働条件の明示、帳簿類の整備等	法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。					
従業		就業規則が適正に整備されているか。					
員		36協定が適正に締結されているか。	0				
の 労		労働時間の管理は適正か。					
働	労働条件の内容	賃金の管理は適正か。					
条件		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	0				
	久秳尺险, 中央条件	社会保険・労働保険に加入しているか。	0				
	各種保険·安全衛生	安全衛生の管理体制は適正か。	0				
個別			0				
事項			0				
	设所管課の評価)※「△」や「×」の評	価がある場合は、改善対応を記載					

(1)令和4年度(令和4年4月1日~令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・ひきつづき感染症対策にも念頭に置き、利用者との事前のコミュニケーションを綿密にとりながら、来場者が安心感をもって施設利用が出来るよう利用時のサービス向上に取り組みました。
- ・消毒液の設置や感染症対策の注意喚起を行い、利用者が安心安全に施設を利用環境整備に努めました。
- ・施設の清掃、管理などを行い、来場者の快適性を高める活動に取り組みました。
- ・利用者の状況やニーズをよく理解し、感染症対策のための問題などが発生した場合であっても弾力的な対応が 実施できるよう、利用者へのサポート事業を行いました。

②経費節減に対する取り組み

- ・施設維持管理業務に関しては昨今の光熱費の高騰が顕著になってきたが、節電の取り組みなどこまめに行いながら、全般的な対策を行政側との連携を密にし、施設運営に関しての課題の共有をしながら次年度へ計画を行いました。
- ・業務の見直しやローテーションの工夫により人件費の削減に努めてまいります。
- ・消耗品等の納入業者も選定し、経費削減に努めています。

③その他

- ・経年劣化の顕著な個所をチェックし、小修繕を実施しながら快適性の向上に努めています(パノラマステージひびき・公園内危険個所 他)。
- ・従前の地元地域住民との連携も継続しつつ、「次世代を担う若者たちが活躍する新たな場の創出」を踏まえ、大学生や専門学校生などの地域の若者や施設利用者と連携を図り、事業の実施や環境維持に努めました。

(2)指定管理業務実施上の課題

施設の経年劣化による老朽化により、修繕費が増加傾向にあります。(パノラマステージひびき客席、スプリンクラー、研修センターベランダ、宿泊棟、公園内設備)

・次世代を見据え、当該事業に適性のある人材・職員の確保と育成。

(3)次年度以降の取り組み

- ・引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止を念頭におきつつ、利用者・公演関係者・来場者施設利用者安全確保を第一に、利用者の声を反映した利用しやすい施設環境の維持・管理と、丁寧な打合せによるサポートをしてましいます
- ・交流文化芸術センターをはじめとした市内他文化施設との協働の取り組みを積極的に実施し、全市的な文化振興の機運を高める活動をおこないます。
- ・メルシャン椀子ワイナリーやあさつゆ・鹿教湯温泉など丸子地域内の他業種施設とも連携を深め、地域内交流の活性化に取り組みます。
- ・施設の現況調査を精査しながら修繕計画を作成・実施します。
- ・「ひとづくり」の原点に立ち戻り、特に「次世代を担う若者たちが活躍する新たな場の創出」に主眼を置き、地域との連携をさらに深めながら財団独自のノウハウを生かす運営をすることで、ポストコロナ時代における新たな視点での施設運営を通して地域社会への貢献を目指してまいります。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

・施設内の経年劣化の指摘(公園内の手すり)がありましたが、速やかに担当課と協議し、修繕の計画を進めていま

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)

なし